



河川整備

●河川整備事業

洪水時に、河川流量を下流に安全に流下させ、洪水被害を軽減するため河川整備に取り組んでいます。

■亀の川

亀の川は、その源を海南市の黒沢牧場近くの長峰山中に発し、海南市南野上谷より阪井、小野田と流れ、且来を経て和歌山市冬野、浜の宮を西に直進し、和歌浦湾に注ぐ。幹川流路延長14km、流域面積21.5km²の二級河川です。近年では、2023年6月洪水において床上浸水57戸、床下浸水326戸の甚大な被害が発生しました。

亀の川では、1965年より河道拡幅や護岸整備等による河川整備を実施しています。

■住吉川

住吉川は、その源を岩出市峠峰に発し、岩出市を南西流しながら上流で唐家川、原川、相谷川等を合流した後、紀の川に合流する。幹川流路延長7.4km、流域面積10.2km²の一級河川です。近年では、2009年11月洪水において床上浸水3戸、床下浸水18戸の被害が発生しました。

住吉川では、1994年より河道拡幅や護岸整備等による河川整備を実施しています。

●かわまちづくり

景観・歴史・文化等の河川が持つ資源を活かし、市町村や民間事業者等と連携しながら、良好な水辺空間を形成するための親水護岸等の整備を行い、賑わいの創出に貢献しています。

■市堀川かわまちづくり

市堀川は近世初期に和歌山城の外堀の一つとして開削され、紀の川や和歌川とつながり、舟運による物資の輸送路として利用されるなど、人々が集まる賑わいの拠点でした。2023年に登録された「市堀川かわまちづくり計画」に基づき、2024年より親水護岸や河川管理用通路の整備等による河川整備を実施しています。

■日高川かわまちづくり

日高川は、幹川流路延長約127km、流域面積652km²の日本一長い二級河川です。周辺では、道成寺縁起で伝えられる安珍・清姫の物語など、古くから歴史と文化との関わりが深いことや、河口部の干潮は、日本の重要湿地500に選定されるなど、良好な自然環境が形成されています。2023年に登録された「日高川かわまちづくり計画」に基づき、2024年より親水護岸や高水敷整備等による河川整備を実施しています。

流域治水

●流域治水

気候変動を踏まえ、流域のあらゆる関係者で行う水災害対策「流域治水」に取り組んでおり、県内では20水系で「流域治水プロジェクト」を策定し、ハード・ソフト一体で多層的に治水対策を進めています。

●特定都市河川

近年の気候変動により水災害が激化・頻発化している状況に鑑み、「流域治水」の考え方に基づき流域全体で治水対策を推進するため、特定都市河川浸水被害対策法に基づく取組を進めています。

特定都市河川に指定することで、流域における雨水の浸透を阻害する、0.00m以上の開発については、「県知事の許可」及び「雨水の流出抑制対策」が必要となります。

なお県内では、2025年1月に二級河川日高川水系西川流域を特定都市河川に指定し、流域水害対策計画に基づき、浸水被害の軽減に向けた取組を推進しています。

歴史・文化

日本を「山国」という呼び方がありますが、「川国」とも呼べるほど、国土は毛細血管のような河川で覆われています。資源に乏しいといわれるわが国ですが、日々の暮らしに不可欠な水資源については、世界有数の豊かな国となっています。

しかし、この有り難い水も時には河川の氾濫を引き起こし、地域に暮らす人々に大きな被害をもたらしてきました。「豊かな恵みをもたらす河川」、「深刻な被害を引き起こす河川」、河川は地域の文化や人々の暮らしと密接に関係してきました。

和歌山の河川は山と海が近接しており、雨量も多いため、ほとんどが急流です。その豊富な雨に育まれた木材を、急流を利用して市場におろして来たことは、今も北山村の観光鉄道下りとして息づいています。また、平安時代から始まった熊野詣では、京からはるばる徒歩で山岳を越えて来た人々が、熊野本宮大社から熊野速玉大社まで熊野川を船で下り、しばしの憩いと頼る希な景観を楽しむとともに、流れても流れても流れ尽きない熊野川に、頼りの国・熊野を実感したのではないのでしょうか。

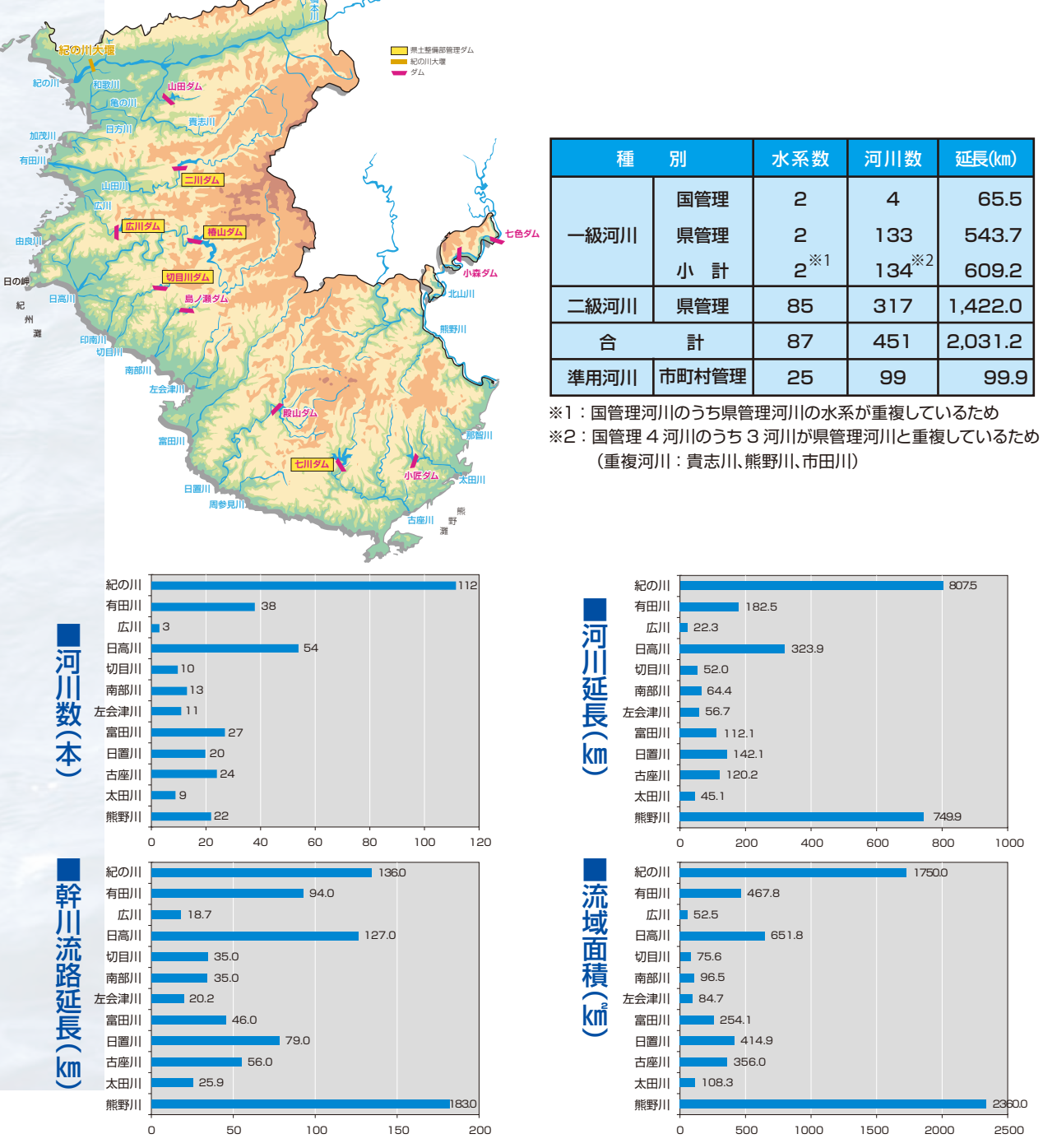
（熊野川は2004年に「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録されています。）

河川の概要

●和歌山県の河川

本県には、二つの一級水系があり、一つは大台ヶ原（奈良県吉野郡川上村）を水源として県北部を西流し紀伊水道に注ぐ紀の川水系で、もう一つは山上ヶ岳（奈良県吉野郡天川村）を水源として県東部を流下し熊野灘に至る新宮川水系です。この二つの水系には134の一級河川と43の準用河川が流れています。また、二級水系は85水系あり、317の二級河川と46の準用河川で構成されています。さらに、単独水系には10の準用河川が流れており、準用河川は各水系合わせて99河川あります。

各水系の下流部は市街地が形成された低平地となっており、氾濫による浸水被害や高潮等による被害を受けやすくなっています。また、紀の川水系の中小河川では、紀の川本川の水位上昇に伴い、支川の水位が上昇することにより、内水排除が困難となる被害が発生しています。



ダム

県内の一級水系及び二級水系には、11のダムが設置されています。そのうち、県土整備部が管理するダムは、2015年3月に完成した切目川ダムをはじめ二川ダム、広川ダム、椿山ダム、七川ダムの5つのダムです。他の6ダムのうち1匠ダム（太田川水系小匠川、1959年竣工）は電源開発株式会社が各々管理するダムです。

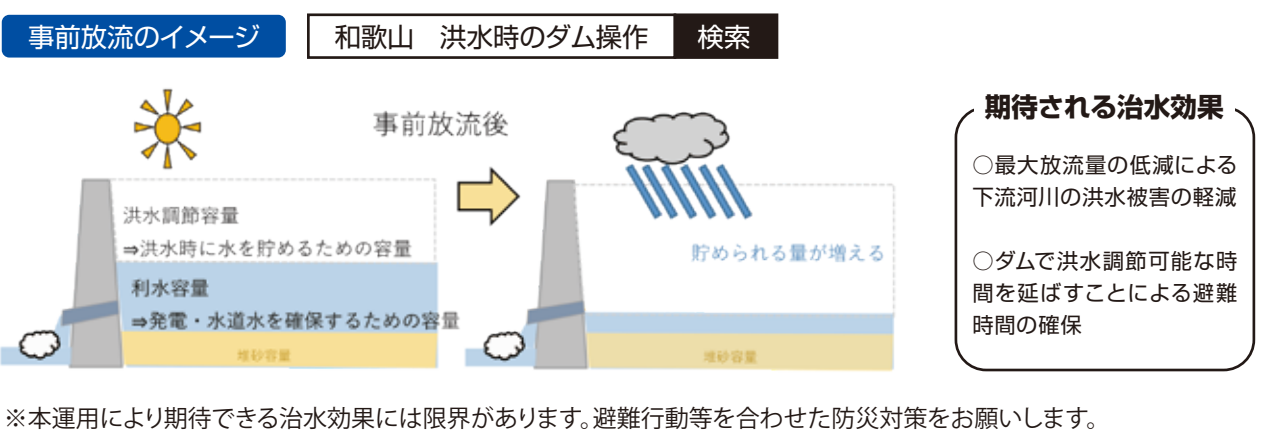
●ダム諸元(県土整備部管理)

ダ ム	名	単位	二川ダム	広川ダム	椿山ダム	切目川ダム	七川ダム
水 系 名	一	有田川	広川	日高川	古瀬川	古瀬川	古瀬川
河 川 名	一	有田川	広川	日高川	古瀬川	古瀬川	古瀬川
位 置	一	有田川中二川	広川町下津木	日高町下津木	古瀬川町下津木	古瀬川町下津木	古瀬川町下津木
形 式	一	重力式コンクリート	重力式コンクリート	重力式コンクリート	重力式コンクリート	重力式コンクリート	重力式コンクリート
堤 高	m	67.4	53.5	66.5	44.5	58.5	58.5
堤 頂 長	m	223	166	236	127	154	154
堤 体 積	m ³	209,250	110,000	265,000	67,400	96,240	96,240
集 水 面積	km ²	228.8	12.6	396.5	21.9	102.0	102.0
集 水 容量	km ³	0.86	0.20	2.68	0.26	1.70	1.70
総貯水容量	千m ³	30,100	3,900	49,000	3,960	30,900	30,900
有効貯水容量	千m ³	19,200	3,250	39,500	3,410	25,400	25,400
治水容量	千m ³	14,400	2,550	35,500	2,400	20,000	20,000
不特定容量	千m ³	—	—	4,000	965	—	—
計画洪水流量	m ³ /s	3,000	290	4,500	320	1,380	1,380
洪水調節能力	m ³ /s	900	250	1,540	190	1,050	1,050
河口からの距離	km	39	12	55	23	27	27
設置開始年度	年度	1966	1975	1989	2015	1957	1957
目 的	一	F・P	F・N	F・N・P	F・N・W	F・P	F・P

F：洪水調節 N：流水の正常な機能の維持 W：上流下 P：発電

●ダムの放流操作の見直し

下流の洪水被害の軽減を図るため、2012年6月より県が管理する二川ダム、椿山ダム、七川ダムと関西電力株式会社が管理する殿山ダム、2021年6月より県が管理する広川ダム、切目川ダム、農林水産省が管理する扇ノ瀬ダムにおいて、大雨が降る前に可能な限りダムの水位を低下させ、利水容量の一部を洪水調節に一時的に活用する「事前放流」の運用を開始しています。また、一級水系である紀の川及び新宮川の国及び発電事業者（関西電力株式会社、電源開発株式会社）が管理するダムについても、2020年6月より同様の運用が開始されました。



災害へのそなえ

●水位及びカメラ映像の公表

和歌山県では水防活動の判断や住民の避難行動の参考となるように、水位情報等を公表しています。水位情報は、水位の危険度レベルに応じ5段階に設定し、水位に応じて洪水予測を発表しています。ホームページで洪水予測の発表状況と各観測所の水位状況、10分間隔の河川監視カメラ画像を公開しています。また、YouTubeにて河川カメラの映像も配信しており、河川の状況をよりリアルタイムに確認できます。



気象

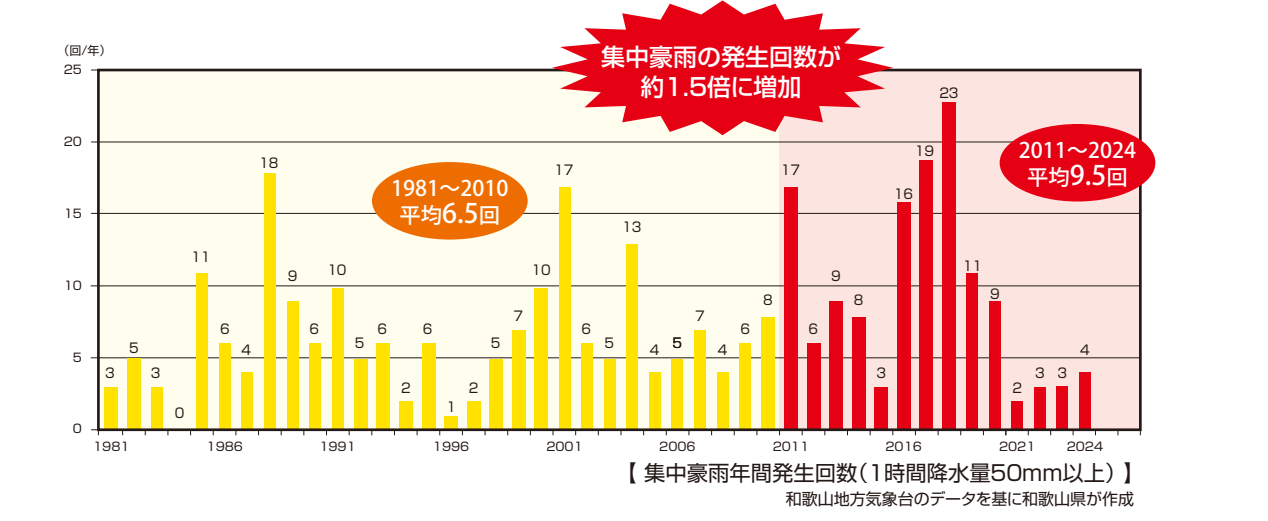
南北に長い地形を持つ本県では、北部は日照時間が長く降水量が少ない瀬戸内気候区、南部は黒潮の影響を受ける南海気候区に属し、一年を通して温暖な気候に恵まれています。降水量は梅雨期と台風期に多くなっており、年間降水量は南部の山間部では3,500mmを超える地域もあります。

●年間降水量分布図

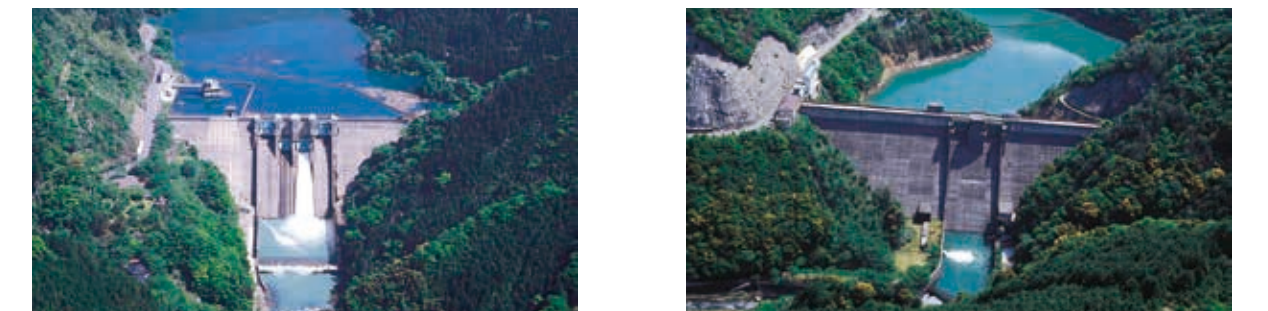


●集中豪雨

和歌山県では近年、1時間降水量が50mm以上となる集中豪雨の発生回数が増加しており、被害が多発していることから、治水対策がますます重要となっています。

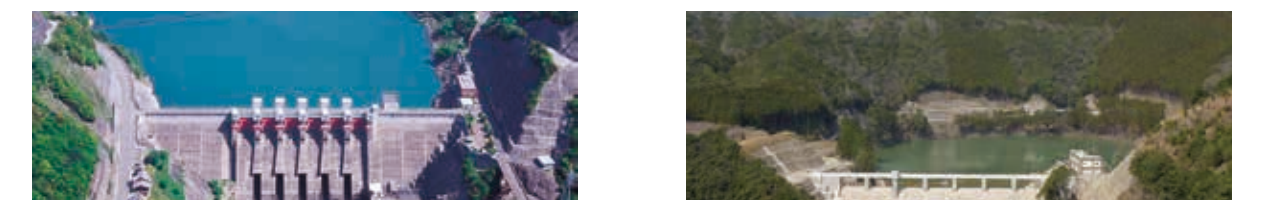


●県土整備部管理ダム



■二川ダム

有田川流域は、1889年、1953年の水害で公共土木施設・人家・耕地、その他一般施設に壊滅的な打撃を受けた。これを契機として河川改修と洪水調節による根本的な治水計画を策定し、下流部は河川改修を行い、上流部では洪水調節と発電の多目的ダムの建設に着手し、1967年3月に完成した。



■椿山ダム

日高川流域は、1953年7月の集中豪雨により、死者243名、行方不明者55名、負傷者1470名におよぶ大洪水となりました。これを契機として河川改修と洪水調節による根本的な治水計画を策定し、下流部は河川改修を行い、上流部では洪水調節と発電の多目的ダムの建設に着手し、1967年3月に完成した。

■七川ダム

古瀬川流域は、年間雨量3,500mm、最大日雨量400mmという本県の最多雨地帯で、毎年のように洪水による被害を受けていました。七川ダムは、洪水調節と発電を目的として1953年に建設に着手し、1956年3月に完成した県下初の多目的ダムです。



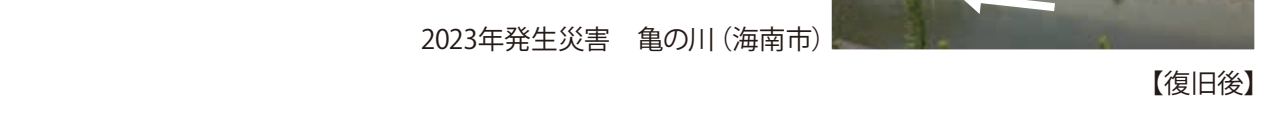
災害への対応

●災害復旧

■災害復旧事業

和歌山県では、毎年台風や豪雨等により河川護岸の欠損や河川の埋そく等、様々な災害が発生しています。

このような異常な自然現象により被災した河川等の公共土木施設について、国の災害査定を受け、速やかな復旧工事を行い、県民の安全や安心の確保に努めています。



■改良復旧事業

被害が甚大で、被災施設を元どりに復旧するだけでは、事業の効果が限定される場合、災害復旧事業費に同程度の改良費を加え、一連の区間において、施設の復旧とあわせて川幅の拡幅等を行い、再度災害を防止する改良復旧事業を行います。



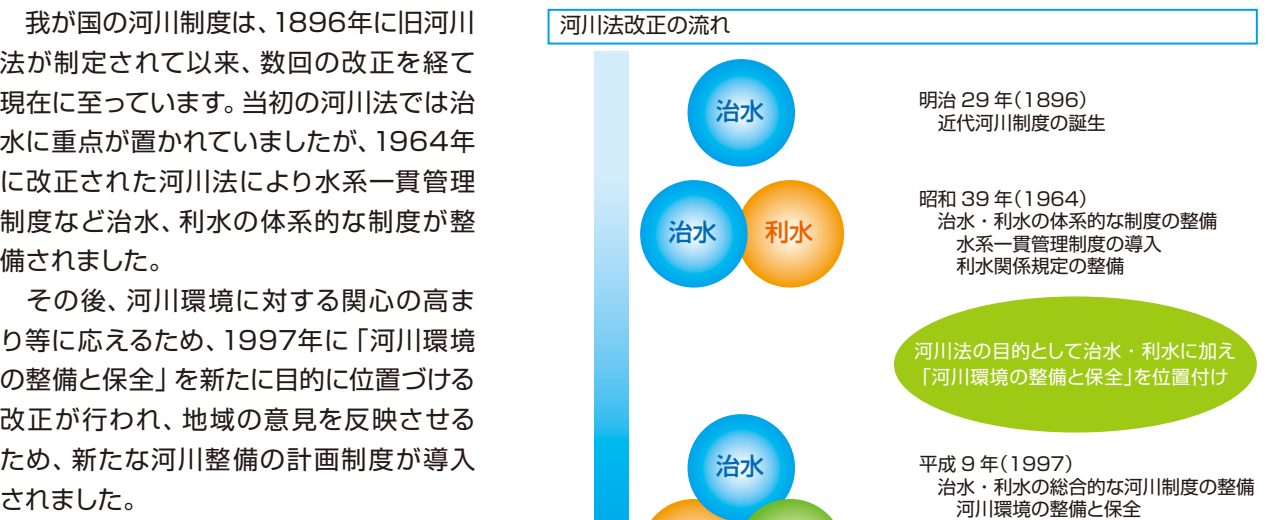
■ドローンによる情報収集

長距離飛行可能なドローンを導入し、大規模災害等が発生した場合に被災状況等の迅速な調査を行います。



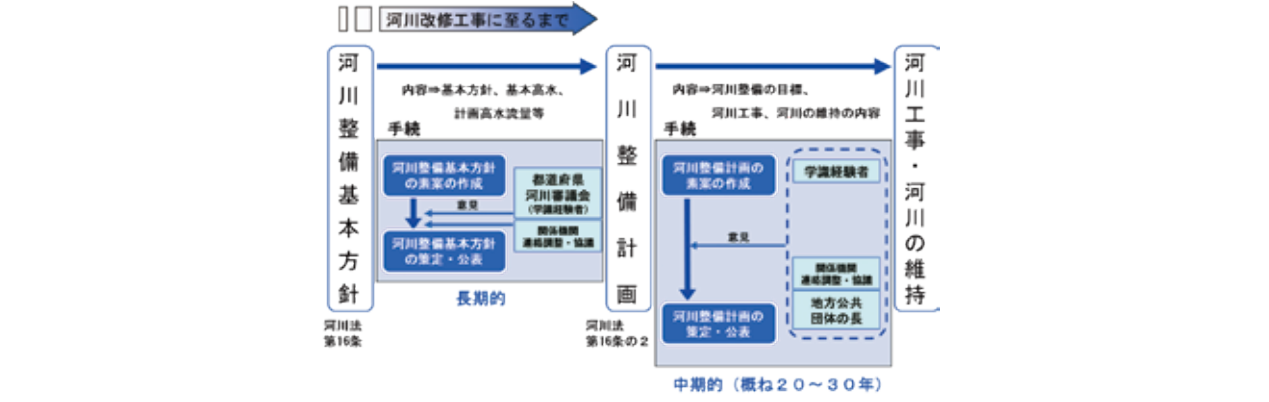
河川計画

●河川整備の計画制度



●制度の概要

河川環境の整備と保全を求める国民のニーズに的確に応え、また、河川の特性と地域の風土・文化などの実情に応じた河川整備を推進するためには、地域との連携が必要です。このため、河川整備の計画として、河川整備の基本となるべき方針に関する事項（河川整備基本方針）と具体的な河川整備に関する事項（河川整備計画）を定めています。なお、河川整備計画の策定にあたっては、学識経験者や地域住民等の意見を反映することとなっています。



●各水系の河川整備計画の策定と河川整備

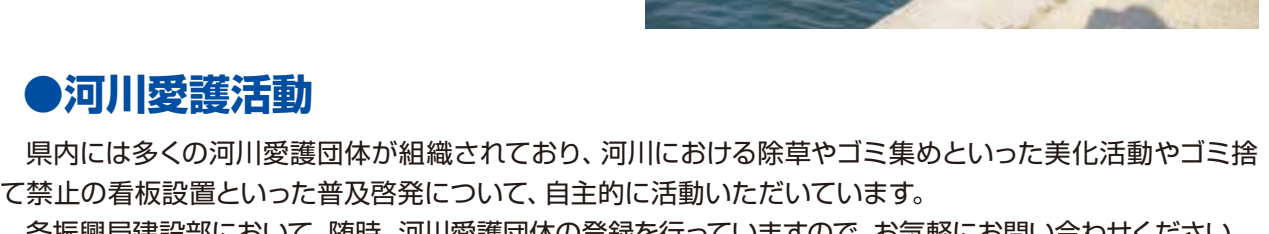
和歌山県では、県内主要河川において河川整備計画の策定を進めています。また、これまでに県土の約9割にあたる19水系、4流域において河川整備計画を策定しており、それらに基づいた河川整備を推進しています。

亀の川	日高川	加茂川	有田川	山田川
広川	白瀬川	印南川	切目川	南郷川
芳瀬川	左念瀬川	富田川	日置川	鹿嶋川
古瀬川	太田川	郡山川	佐野川	紀の川水系和歌山市域

河川管理

●維持管理

水害から生命・財産を守るために洪水等を安全に流下させ、また、わたしたちの暮らしを支える水道・灌漑・発電等の用水源である河川の機能が十分に発揮できるよう河川管理施設の点検や改修等を行うとともに、不法占用や不法放棄等に対応するための河川巡視等を行うなど、維持管理に努めています。



河川管理

河川管理

●和歌山河川公園

運動や散策ができる空間を県民に提供するため、和歌川右岸沿いの和歌川ポンプ場から芦原ポンプ場付近までの約2.5km約7万m²の間を和歌山県和歌川河川公園として整備しています。川沿いの緑を眺めながら散策できる遊歩道や子どもが安心して遊べる遊具やテニス、野球、サッカーなどの運動施設が整備されており手軽にスポーツを楽しむことができます。



和歌山県の河川について お問い合わせ先

名称	〒	所在地	TEL	備 考
県土整備部 河川下水道局 河川課	640-8585	和歌山市小松原通1-1	073-441-3134	河川の計画、整備、管理に関すること
海南振興局建設部	640-8312	和歌山市森小穂227	073-488-7876	和歌山市
海南振興局建設部 海南工務事務所	642-0017	海南市赤坂19	073-483-4824	海南市・海南市
那賀振興局建設部	649-6223	岩出市高塚209	0736-63-0100	岩出市・紀の川市
伊都振興局建設部	648-8541	構本市市島4-5-8	0736-34-1700	構本市・伊都郡
有田振興局建設部	643-0004	有田郡津田町津田235-1	0737-63-4111	有田市・有田市
日高振興局建設部	644-0011	御坊市瀬川町御坊651	0738-22-3111	御坊市・日高郡
東牟婁振興局建設部	646-8580	田辺市朝日丘23-1	0739-22-1200	田辺市・白浜町・上富田町
東牟婁振興局中本建設部	649-3510	東牟婁郡串本町サングラ783-8	0735-62-0755	ささぎ町・古瀬川町・串本町
東牟婁振興局新宮建設部	647-8551	新宮市緑ヶ丘2-4-8	0735-22-8551	新宮市・那智勝浦町・太田町・北山村
〇一級河川の直轄管理区間に関すること。				
近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所	640-8227	和歌山市西丁116	073-424-2471	紀の川に関すること
近畿地方整備局 紀伊河川国道事務所	646-0003	田辺市中万呂142	0739-22-4564	熊野川に関すること
〇ダムに関すること。				
二川ダム管理事務所	643-0542	有田郡有田町二川1518-2	0737-23-0251	二川ダムに関すること
広川出張所	643-0051	有田郡広川町下津木1619-6	0737-67-2104	広川ダムに関すること
椿山ダム管理事務所	644-1231	日高郡日高町町川1874	0738-57-0400	椿山ダムに関すること
日高振興局建設部	644-0011	御坊市瀬川町御坊651	0738-24-2870	切目川ダムに関すること
七川ダム管理事務所	649-4442	東牟婁郡古瀬川町南佐田1016	0735-76-0008	七川ダムに関すること
農林水産部 農林水産政策局 農業政策課	640-8585	和歌山市小松原通1-1	073-441-2953	小匠ダムに関すること
近畿地方整備局 農林水産部 水利管理課	602-8054	京都府上京区西院通下長者町下丁子馬路町	075-414-9532	山田ダム、扇山ダムに関すること
関西電力株式会社 田辺水力発電所	646-0028	和歌山市小松原通3-8-1	0739-26-2705	扇山ダムに関すること
電源開発株式会社 北山村水力発電所	639-3806	奈良県吉野郡北山村大字下池田751	07468-5-2158	七色ダム、小匠ダムに関すること
近畿地方整備局 紀の川水系統合管理事務所	673-0002	奈良県五條市三在町1681	0747-25-3013	大瀬ダムに関すること
〇堰に関すること。				
近畿地方整備局 紀の川大堰管理事務所	640-8390	和歌山市有本462	073-423-2080	紀の川大堰に関すること

和歌山の河川

和歌山県土整備部河川下水道局河川課 640-8585 和歌山市小松原通1丁目1

[illegible]